

◆ 透析合併症治療

井上病院では、シャント手術、シャントPTA治療、下肢PADに対するカテーテル治療とバイパス手術、各種感染症治療、透析整形、透析腎癌その他の泌尿器合併症治療など透析合併症に対する専門的な治療を行っています。

シャント手術

透析患者さんにとって命綱とも言える透析シャント作成については、専門の医師が在籍しています。シャントの造設・再建だけでなく、シャント感染などに対する緊急の外科的治療にも対応しています。

1. 内シャントの造設・再建
2. 人工血管を用いたグラフト手術
3. 外科的処置の必要なシャントトラブルへの迅速な対応
4. 長期留置カテーテル手術

シャントPTA (VAIVT)

シャント狭窄だけでなく、シャントの急性血栓閉塞に対しても、そのほとんどをカテーテル治療で対応しています。シャントの狭窄と血栓閉塞に対するPTA治療は累計で10,000例を超えています。

重症下肢虚血に対する治療

透析患者さんの下肢動脈病変の有病率は極めて高く、治療が遅れると下肢切断となることもあります。特に重症下肢虚血は下肢切断となるだけでなく、生命に関わることも多い疾患です。下肢切断に至ると、ADLは大きく低下し、日常生活の介助も必要になります。当院では救肢を目的とした治療を積極的に行っています。

透析整形外科

透析患者さん特有の透析関節症・透析脊椎症・手根管症候群・ばね指などの疾患に対して豊富な経験・知識をもつ整形外科医が診療を行っています。

感染症治療

感染症が疑われる患者さんに対して適宜各種細菌培養検査、画像検査を行い診断します。治療に関しても院内のICTチームが関わり、さらに感染症専門医にもコンサルトしながら治療方針をたてています。

お問い合わせ

ご質問・ご相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

お電話 **06-6368-7441** FAX **06-6368-7440**

社会医療法人 愛仁会 **井上病院**
INOUE HOSPITAL

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 16-17

2020年9月 第2版

社会医療法人 愛仁会 井上病院 透析棟

社会医療法人 愛仁会 井上病院
INOUE HOSPITAL

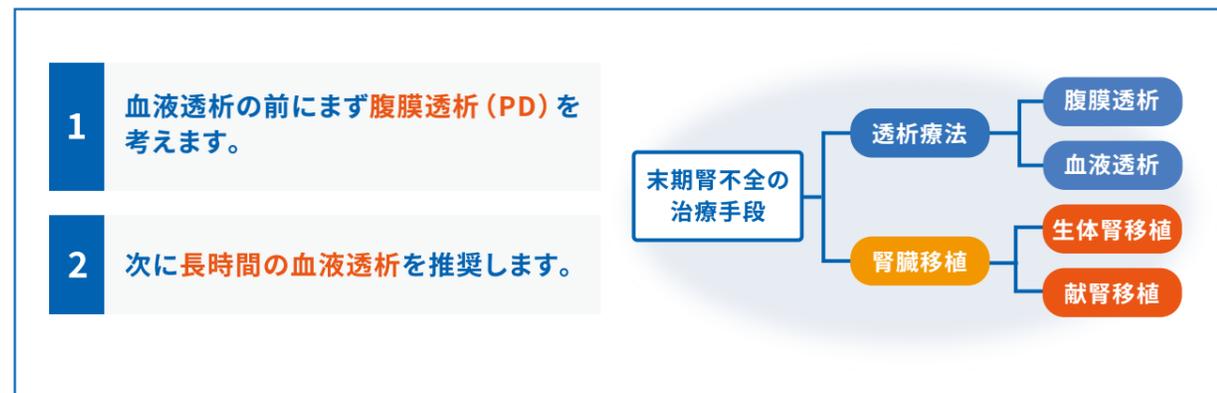
専門病院 ならではの 透析療法

井上病院の目指す透析治療



INOUE HOSPITAL INFORMATION

◆ 透析療法の第一選択は「腹膜透析 (PD)」



腹膜透析は月1～2回の通院で透析導入後も生活リズムを大きく変えずに済むため、仕事をしながら透析を行うことが比較的容易で、時間をかけてゆっくり透析が行えるので体や心臓への負担が少ないといわれています。また腹膜透析で透析導入すると透析導入後も残腎機能を保持しやすく、血液透析で透析導入するよりも生命予後が良いともいわれています。

このため井上病院では腹膜透析を第一選択で透析導入する「PDファースト」を推進しています。

腹膜透析で導入した場合

腹膜透析は ▲ の部分の残腎機能を使う治療で、血液透析への移行を遅らせることができます。血液透析に先行して、腹膜透析を行う治療を PDファーストといいます。

腹膜透析のメリット

腹膜透析で透析を導入すると、血液透析と比べて残腎機能が保たれ、尿が出る期間が長くなります。そのため、透析になってからの生命予後も良く、カリウム制限が緩やかになるなどのメリットが 있다고いわれています。

生活スタイルにあわせた腹膜透析

腹膜透析の基本的な方法はCAPDです。

CAPDは1日に3～4回のバック交換を行いながら24時間透析を行う方法ですが、それ以外にも寝ている間に機器を使って自動的に透析液を交換する方法や、週1回の血液透析との併用療法を行う場合もあります。

また通院困難な高齢の腹膜透析患者さんも訪問診療・訪問看護でサポートすることで、腹膜透析を行うことが可能です。

◆ 血液透析はしっかり「長時間透析」を推進

血液透析は最低でも4時間以上の透析が必要といわれています。当院では4時間透析を基本とし、5時間、6時間の透析も積極的に推奨しています。

当院の夜間透析は最長5時間の透析が可能で、江坂駅から徒歩8分の距離にあり、御堂筋沿線で通勤されている患者さんが多く通院されています。

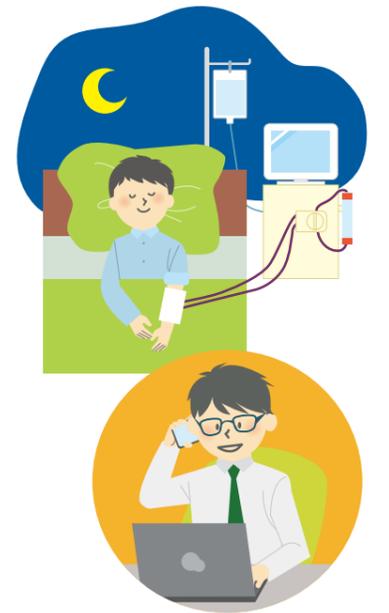
オーバーナイト透析

「オーバーナイト透析」とは、夜間の睡眠時間を利用して行う長時間透析です。就寝中に行うため無理なく十分な透析を行うことができます。8時間のオーバーナイト透析は4時間透析と比べると、毎回2倍の時間をかけて尿毒素を除去できるので、1か月、2か月と経過すると残存する体内の尿毒素は大幅に減少がみられます。(※個人差があります。) また除水も半分の速度でゆっくりできるため、身体への負荷が少なく、透析中の血圧低下なども生じにくく、体にやさしい透析を行うことができます。しっかり透析することで、高リン血症などの減薬、貧血の改善も期待できます。

血液透析と仕事の両立で苦労されていた方や、もっと日中の時間を活用したい方、負担のない長時間の透析を希望されている方にとって、とても有意義なQOL (Quality Of Life) の高い透析です。

北摂だけでなく、大阪市内や京阪神地区の働く世代の透析患者さんにも広く利用していただきたいと考えています。

※オーバーナイト透析実施については一定の条件がございます。



ご利用当日の流れ	入室	透析開始・回診	フロア消灯	終了	退室
実施曜日は 月水金 です	20:00	20:15	23:00	4:15	5:00
	22:00	22:15		6:00	7:00 (最終)

在宅血液透析

在宅血液透析とは、患者さんと介助者が医療施設の指示のもと自宅で行う血液透析治療です。自宅で自分の好きな時間帯に透析ができること、週に4～6回と頻りに透析することで十分量の透析を行うことが可能になるという利点があります。ただし、自己管理ができ、自己穿刺をする必要があります。また、透析装置に対する知識・技術を習得していただきます。

当院では、医師、看護師、臨床工学技士などの専門チームが、在宅血液透析を希望する患者さんの導入までのトレーニングと自宅での透析治療のサポートを行っております。

